

# 歯科技工問題を考える 懇談会

10月8日（水）12時から14時

衆議院第2議員会館内

# 歯科技工問題を考える懇談会に134人

低賃金・長時間労働のもと、若い歯科技工士の約8割が離職という職業としての危機的状況を打開しようと、10月8日、「歯科技工問題を考える懇談会」を開催しました。

全国から歯科技工士、歯科医師、医師、歯科衛生士、市民ら134人が参加し、意見交換をおこないました。



主催者挨拶をおこなった連絡会代表世話人の宇佐美宏氏(保団連歯科代表)は、連絡会発足時、「保険で良い入れ歯を」の意見書が過半数を超える自治体で採択されたこと、94年改定では総義歯点数の40%アップを勝ちとった運動などを紹介しました。

そして、「今後、超高齢社会のなかで、補綴需要の増加が予想される。補綴の保険給付を守ることは重要な課題」と述べ、「問題の解決のために、歯科医療従事者と、国民、患者さんとの共同した運動をすすめよう」とよびかけました。



■ 歯科技工士の雨松真希人さんは、「多くの若い技工士が離職していくが、技工が嫌ではなく、過酷な労働環境によるものだ」と仲間が離職していった経験を紹介しながら、歯科技工士の劣悪な労働実態を告発し、その根本にある低医療費政策を抜本的に改善する運動を共同してすすめようと訴えました。



■「より良い歯科医療を」千葉県連絡会の細川千枝子さんは、歯科治療を受ける立場から、「歯科技工士の深刻な状況は国民、高齢者の問題。みんなに知らせていきたい」と述べました。

■ 歯科衛生士の吉村三奈さんは、歯科医師や歯科技工士と協働して患者さんにより近い訪問診療をしている例を紹介し、「日本の歯科医療を支えている歯科技工士の待遇の改善をして患者さんに『保険で良い歯科治療』を行えるように改善を」と訴えました。



懇談会には、自民、民主、維新、共産の各党議員19名に出席をいただきご挨拶をいただきました。

## ■メッセージ、祝電をお寄せいただいた方々(敬称略、順不同)

長崎県保険医協会

大分県歯科技工士会会員・川端 道德

日本医療労働組合連合会・中央執行委員長・中野 千香子

全国商工団体連合会・今井誠

青森県歯科衛生士会・会長・石田 菜穂子

滋賀県歯科衛生士会・村西 加寿美

鹿児島県歯科衛生士会・宮脇恵美子

衆議院議員・自由・下村 博文

参議院議員・自民・石井 みどり

衆議院議員・民主・馬淵澄夫

参議院議員・民主・野田 国義

衆議院議員・維新・重徳 和彦

衆議院議員・共産・赤嶺 政賢

参議院議員・共産・小池 晃

参議院議員・共産・吉良 よし子

参議院議員・共産・辰巳孝太郎



懇談会には、自民、民主、維新、共産の各党議員19名に出席をいただきご挨拶をいただきました。

[秘書]

衆議院	自民	三ツ林 裕己
		小松 裕
		武井 俊輔
		小島 敏文
		城内 実
		小林 鷹之
		務台 俊介
		後藤田 正純
	民主	大西 健介
		郡 和子
	維新	新原 秀人
	共産	宮本 岳志
参議院	自民	滝波 宏文
	民主	牧山 ひろえ
		野田 国義
		藤田 幸久
	維新	寺田 典城
	共産	小池 晃
		田村 智子

衆議院	自民	奥野 信亮	参議院	自民	三宅 伸吾
		山口 泰明			伊達 忠一
		若宮 健嗣			岸 宏一
		高市 早苗			島村 大
		宮澤 博行			滝波 宏文
		下村 博文			猪口 邦子
		牧原 秀樹			石井みどり
		西村 明宏		民主	増子 輝彦
		木原 誠二			小西 洋之
		松本 純			石橋 通宏
		今津 寛			野田 国義
		とかしきなおみ			西村 まさみ
		渡辺 博道		維新	寺田 典城
		かど 博文		共産	小池 晃
	民主	馬淵 澄夫(2人)			
		田島 要			
		高木 義明			
	維新	新原 秀人			
	共産	宮本 岳志			
	生活	小宮山泰子			